



2024年3月8日

各位

会社名 株式会社サンデー
代表者名 代表取締役社長 川村 暢朗
(コード番号 7450 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員経営企画部長 出羽 洋介
(TEL 0178-47-8511)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年2月期（2023年3月1日～2024年2月29日）において、特別損失を計上するとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年4月12日に開示した2024年2月期（2023年3月1日～2024年2月29日）業績予想を修正いたしますので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

店舗の建物等固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失5億36百万円を特別損失に計上することといたしました。

2. 業績予想数値の修正について

(1) 2024年2月期（2023年3月1日～2024年2月29日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 51,000	百万円 850	百万円 900	百万円 500	円 銭 46.49
今回修正予想 (B)	47,377	380	460	△150	△13.93
増減額 (B-A)	△3,623	△470	△440	△650	—
増減率 (%)	△7.1	△55.3	△48.9	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	49,094	883	942	508	47.27

3. 修正の理由

2024年2月期におきましては、物価高騰による消費行動の変化や、残暑、暖冬などといった天候要因により季節商品の需要が落ち込んだことで客数が減少し、年間を通して売上高が低調な推移となりました。また、商品の仕入価格上昇により荒利益率が前年から低下したことで、売上総利益は計画を下回る見込みであります。これに対して、販売及び一般管理費の削減に努めてまいりましたが、売上総利益の減少を補うことができず営業利益、経常利益についても当初予想を下回る見込みとなりました。

また、当期純利益につきましては「1.特別損失の計上について」に記載しましたとおり、減損損失5億36百万円の計上により当初予想を下回る見込みであります。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上